

分散する低圧蓄電所を1つの仮想蓄電所として束ね、 一次調整力の制御に成功

～神奈川・千葉の低圧蓄電所を同時制御～



2026年10月

株式会社ワンスエナジーは、2026年9月、分散して設置された低圧蓄電所を1つの仮想蓄電所として束ね、需給調整市場の一次調整力に対応する制御の実証試験を完了しました。低圧蓄電所は1区画ずつ分散して設置しても、束ねることで調整力として活用できることを確認しています。



神奈川愛川工場 49.9kW / 205.02kWh



千葉事業所 49.9kW / 205.02kWh



1区画49.9kW / 205.02kWhの低圧蓄電所を束ね、
1つの仮想蓄電所として同時制御

■本実証のポイント

☑ 分散した低圧蓄電所を同時制御

☑ 模擬信号による一次調整力事前審査の審査基準を満たす結果を得ました

平常時 **100%** (基準90%以上) 異常時 ガバナフリー (GF) 応動時間 **1.8秒** (要件30秒以内)

☑ 統合制御盤と蓄電池システムの間は、インターネットを介さないRS485で直結

■システム構成

統合制御盤から蓄電池システムまでをインターネットを介さないRS485で直結し、遠隔から制御します。ネットワーク変換モジュール（株式会社スマートパワーシステム製）が、PCSを外部ネットワークから物理的に遮断します。



■1区画の構成

1区画は統合制御盤と蓄電池システムの2点で構成され、機器一式を当社が供給します。統合制御盤は、当社グループ会社の株式会社スマートパワーシステムが組み立て/製造しています。



25区画 → 1つの仮想蓄電所として制御 → 電力系統

■今後の展開

当社は今後、需給調整市場での実取引開始に向けて準備を進めてまいります。

低圧蓄電所のアグリゲーションに関するご相談は、当社ホームページのお問い合わせフォームより受け付けております。

※本実証は神奈川愛川工場と千葉事業所の2拠点で実施し、負荷設備への放電による試験であり、需給調整市場での取引実績ではありません